

もりや英明

ニュース 7号

守家英明 12月議会報告(R5.1)

地域のために働きます!!

丸亀市議会12月定例会 一般質問と答弁

1. こどもの不登校 いじめ問題について

質問 ① 市内小中学校における不登校・いじめの現状は？

文科省は、2021年度の「子どもの不登校・いじめ調査」の結果を公表した。

不登校は9年連続で増加し、過去最多の前年度から更に24.9%増加した。いじめも大幅に減少した前年度から一転して小学校で18.9%、中学校で21.1%増加し過去最多となった。

この様な中、本市における不登校・いじめの現状および推移は？

② 今後の対応は？

来年4月から「こども基本法」が施行され「こども家庭庁」が発足するが、中学校の休日部活動の地域移行も開始される。

子ども達の悩みは更に増加して複雑化することが予想され、不登校やいじめは更に増加すると考えられるが、今後の対応は？



【12月議会一般質問(R4.12.6)】

答弁 ① 市内の不登校は、国と同様に年々増加しているが、国、県の平均を下回っている。いじめは、前年度比2倍に増加したが、いじめ行為の増加ではなく、いじめに対する先生方の積極的認知の結果だと肯定的に捉えており、各学校に対して早期発見を支持している。

② 学校現場だけの対応には限界があるので、「地域ぐるみで子どもたちを育てる」という趣旨のもと、各地域での学校支援ボランティア等の広がりを推進し、保護者や地域との適切な協力体制を整え対応していきたい。

もりや英明 活動日誌

10月

- 1日 瀬戸内国際芸術祭OPセレモニー
- 3日 オーガニック給食協議
- 5日 9月定例議会(最終日)
全員協議会
- 6日 丸亀城跡調査整備委員会
議会報告会(総務部会)
- 11日 議会事務局
- 13日 資料館開館50周年セレモニー
- 15日 丸亀市社会福祉大会
- 18日 教民委員会県外研修(新宿区)
- 19日 教民委員会県外研修(三鷹市)
- 20日 教民委員会県外研修(千代田区)
- 21日 市民クラブ会派会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 市民会館特別委視察(豊橋市)
- 27日 市民会館特別委視察(豊田市)
- 28日 生涯学習研修会



11月

- 1日 新年度予算 市長交渉
- 2日 建設課協議
- 7日 会派県外視察(広島市)
- 8日 第18回市民会館整備特別委員会
- 11日 新市民会館 市民説明会
- 14日 市営住宅家賃滞納検討会
- 17日 議会事務局
- 19日 議会報告会(教育民生部会)
丸亀市女性議会
- 20日 丸亀市平和祈念式
- 21日 議会運営委員会
教育民生委員会協議会
- 22日 快天山古墳保存整備委員会
- 24日 市民クラブ会派会
- 28日 議会事務局
- 29日 議会事務局
- 30日 坂出市議会訪問協議

12月

- 1日 12月定例議会(初日)
- 2日 議会事務局
- 5日 12月定例議会(質疑・委員会付託)
- 6日 12月定例議会(一般質問)
- 7日 12月定例議会(一般質問)
- 8日 12月定例議会(一般質問)
- 9日 12月定例議会(一般質問)
- 12日 12月定例議会(教育民生)
12月定例議会(総務)
- 13日 12月定例議会(都市環境)
都市環境委員会協議会
- 13日 議会運営委員会
- 15日 議会事務局
- 19日 議会事務局
- 21日 12月定例議会(最終日)
都市環境委員会協議会
- 23日 議会事務局



発行人 守家英明

〒763-0092 丸亀市川西町南858番地3

TEL 0877-28-5747 090-8692-0540

2.危機管理体制の強化について

質問 地区防災計画の策定促進について

地区ごとの自主防災組織は市内17地区全てにおいて設置された。しかし、その活動方針や内容等を示す地区防災計画の策定状況が芳しくない。地区により土地形状や交通事情、人口構成も異なることから独自の計画書を策定して、それに基づいて常日頃から訓練を実施する必要がある。南海トラフなどの大地震がいつ発生するかもしれないことを考えると少しでも早い対応が必要と考えられるが？



答弁 地区防災計画は、現在、5地区において策定されており、今年度3地区において策定されている。計画策定に関する助成金については、要望どおりに対応して市内全域において早期策定を目指していきたい。また、策定方式については、トップダウン形式ではなく、地域の特性を良く知る地域コミュニティを中心としたボトムアップ形式により策定したい。

3.離島振興について

質問 本市独自の離島振興計画を策定すべきと考えるか？

島嶼部における高齢化・過疎化は急激に進行している。本市においては様々な離島振興施策が遂行されているが、いずれも事後対応である。移住者を増加させ生活できる地域として整備をするのか、それとも文化・観光の拠点として整備を進めるのか今後の離島振興の方針・目標をはっきりさせるべきである。そのためにも財源根拠を明確にした市独自の離島振興計画を策定して、それに基づいて計画的かつ迅速に事業を推進していくべきと考えるか？

答弁 離島の計画の策定は、県の管轄となり、今後10年間を計画期間とする新たな離島振興計画案の策定を進めている。今回の法改正では、施策の充実を図るため、新たに、具体的な目標の設定や進捗評価に関する事項も盛り込むことになっている。その中で2~3年を目途とした最優先課題の絞り込みを行った上で事業を実施する予定である。いずれにしても、住んでみたい、住み続けたいと思える島づくりを目指したい。



4.空家対策の強化について

質問 空家削減に向けた新しい取り組みは？

除去に対する補助金や略式代執行の開始などにより除去件数は、一定の成果を挙げている様に思われる。しかし、それ以上に今後は、少子高齢化や核家族化の影響により空家は更に増加する。対象者にとっては、やはり経費負担が大きな問題だと思われる。除去時の補助金額の見直しや除去後の税制措置も必要と考えるが、何か新しい施策は考えているのか？

答弁 今のところ新しい取り組みとしては、専門的知見を有する民間団体と連携し、コミュニティを対象として、空き家の発生抑制や利活用の重要性について、出前講座を実施したいと考えている。今後も除去、利活用、発生抑制の3点を中心に問題解決に努めていきたい。



令和4年度予算 12月補正

(主な内容)

1. 国による新型コロナ対策交付金 3億5,160万円
 - ①介護・障害・保育施設等支援事業費 8,740万円
市内の介護保険サービス事業所等に対する給付金。
 - ②子育て世帯生活支援特別給付金支援事業費 8,320万円
児童扶養手当の受給者等に対して児童一人当たり25,000円を支給。
 - ③コミュニティバス利用者支援事業費 1,500万円
R5.1~2月の2か月間 運賃無料。
 - ④離島航路利用者支援事業費 2,000万円
R5.1~2月の2か月間 運賃無料。
 - ⑤農耕用小型特殊自動車支援事業費 2,700万円
農耕用小型特殊自動車1台当たり5,000円を補助。
 - ⑥主食用米生産臨時支援事業費 1億1,900万円
稲の作付け面積に応じて10アール当たり1万円を支給。
2. 総合排水計画策定事業費 500万円
3. テレビ放送共同受信施設設置事業費 1,350万円
4. 道路維持管理・修繕事業費 3,500万円

丸亀市モーターボート競走の売上状況

現在、丸亀ボートの売上が絶好調です。今年度上半期では、全国24レース場の中で住之江競艇など有名レース場を抑えてトップの売上になっている様です。ナイターレースの開始や動画配信による他場レースの購入実施など新しい取り組みにより数年前より右肩上がりの売り上げは続いていましたが、特に今は新型コロナの影響により、自宅などからのスマホ等による購入が急増している様です。当初予算案では、約1,300億円の収益を見込んでいましたが、この度、約215億円の増額補正が行われました。収益の増は非常にありがたいことですが、この財源を有効に利用する必要があると考えます。私の考えとしては、道路や施設などハード事業に利用するのではなく、例えばR5年度4月以降の学校給食費無償化継続や公共交通の見直しなどソフト事業への投資を要望していきます。



もりぶらウォッチング



通学路防犯灯の修繕

